

丹波篠山市立丹南中学校 学習や生活に関する調査結果について

(第3学年)

1学期に実施した全国学力学習状況調査および丹波篠山市学力・生活習慣状況調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施しています。ここに本校の分析結果をまとめました。本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえつつ、保護者や地域の皆様の理解と協力のもとに、適切に連携を図りながら、一層の指導上の工夫改善に努めますので、学校の教育活動に対してご支援いただきますようお願い致します。

【国語】

○目標値に達している項目

- ・「我が国の言語文化に関する事項」
- ・「読むこと」

○対策

全体的には全国平均と同程度かそれ以上でおおむね良好な結果です。入学時に比べ着実に力をつけてきています。日々の授業において、定期的に行っている聞き取りテストを引き続き行うほか、助動詞を含めた文法事項の復習を行っていくことで、苦手の克服を図っていきます。また、対話を中心とした授業や漢字ノート・作文課題等を課し、確認テストや添削指導をすることで、多面的・総合的に国語の力を高めていきます。

【数学】

○目標値に達している項目

- ・「数と式」
- ・「図形」
- ・「データの活用」

○対策

全体的には全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な結果です。ただ、「関数」については、十分に定着できていないところも見受けられます。授業の中で、単元毎の振り返りや演習問題を行うことで知識・技能の定着を図るとともに自分の考えをまとめ、整理して説明する機会をとることができるように、授業改善に取り組んでいきます。

【理科】

○目標値に達している項目

- ・「エネルギー」
- ・「粒子」

○対策

全体的には全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な結果です。ただ、「地球」については、十分に定着できていないところも見受けられます。身近に感じることができるよう、映像や図解を示して自然現象を解説し、基礎的な知識の定着を図るとともに、自然現象を解析する力をつけていきます。

【生活・学習習慣】

自分の気持ちを家人の人、先生が分かってくれようと感じている生徒が多く、自己肯定感につながっているようです。また、友だちの1人1人のよいところを言葉にして言うことができたり、つらかったり悔しかったときに友だちから優しい言葉をかけてもらったことがある生徒も多く、非常に喜ばしく思います。

ただ、他の人と意見が違えば自分が正しいと思っていても、それを主張することができる生徒が少ないので、これら普段の授業や取組の中で、お互いの意見を言い合ったり、認めあったりする雰囲気になるように声かけ等を行っていきます。また、具体的な将来の夢や目標を持っている生徒も少なく、学習面においても家庭学習の時間が少なく、自主的に予習や復習をするところまでいかない生徒が多いので、進路実現に向けて、学習した内容について、わかった点やよくわからなかった点を見直し、次の学習につなげていけるよう、さらに授業改善に取り組んでいきます。